

5月号

## 鳥が丘



横浜市立鳥が丘小学校

全力

未来へつなげ! SDGs in 鳥が丘

あいさつ

協力

笑顔

安心

チャレンジ

校長 松崎 由里子

「1年生が入場します。」

温かな拍手の中、6年生と1年生が並んで校庭に出てきました。

4月21日。3年ぶりの全校での「1年生を迎える会」を、暖かい春の日差しの下、行うことができました。2年前は一斉臨時休業のため中止、去年は密を避けるため、2年生から6年生が交代で体育館に入り、それぞれに歓迎の気持ちを表しました。今年は、広い校庭なら全校で行えるのではという発想から、全校参加が実現したのです。3年生が始めの言葉、2年生が朝顔の種のプレゼント、5年生が鳥小クイズ、6年生が学校紹介、4年生が終わりの言葉と、各学年で役割を分担しました。それぞれの学年が工夫を凝らし、やはり、全校が集う良さを実感しました。一人ひとりの「1年生ようこそ」という思いが校庭に広がり、温かく優しい気持ちがあふれました。



4月26日は、今年初めての代表委員会が行われました。議題は、「鳥が丘小学校の児童会スローガンを決めよう」です。「鳥が丘小学校のみんなが、同じ目標に向かって頑張ってもらいたい」という運営委員の思いを受け、各クラスでスローガンについて話し合い、代表委員、



運営委員、委員長が集まって、話し合いました。そこで決まったスローガンが、「未来へつなげ! SDGs in 鳥が丘」です。「誰一人取り残さない」鳥小児童会のゴールは、「全力」「協力」「笑顔」「安心」「チャレンジ」「あいさつ」…。原案では、「あいさつ」ではなく、「本気」だったのですが、『全力』と『本気』は似ているから、鳥小の子どもが苦手な『あいさつ』を入れた方がいい。『あいさつ』が広がると、みんなが仲良くなれる。」などの意見が取り入れられました。

自分たちの進む方向を自分たちで決める…まさに、本校の学校教育目標「つばさひろげ、自分で自分の生き方を切り拓いていく鳥が丘の子」に、子どもたち自身が向かっている姿に、大きな喜びと期待を感じます。代表委員会に参加した児童が、全校にこのスローガンを広げていきます。これまで同様、子どもたちへの温かい励ましと応援をお願いいたします。